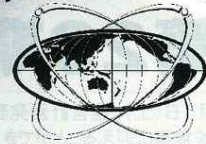


# KOBASYO

# タイムズ

EARTH CLEAN SYSTEM



KOBAYASHI CO., LTD.

株式会社 小林茂商店

埼玉県熊谷市今井1106番地  
TEL: 048-521-6356 (代)  
発行責任者: 小林 弘之

## ラグビーW杯 熊谷開催



2019年の第9回ラグビーワールドカップが熊谷で開催されます。初のアジア開催であり、熊谷のほか全国11都市の会場を使用して、熱い熱戦が繰り広げられます。

熊谷の会場は県営の熊谷スポーツ文化公園内にあるラグビー場です。メインとサブの計3グラウンドを保有し、高校ラグビーの埼玉県大会を始め、関東大学リーグや国内トップリーグ、そして2004年には彩の国まごころ国体のラグビー会場となった実績を誇る、日本有数のラグビー場です。

W杯だけでなく2020年の東京オリンピックのラグビー会場となることを念頭に埼玉県と熊谷市は、①全面座席化及び増席②ナイター照明設置③大型スクリーン設置といったラグビー場の大改修を計画しています。

今年は武蔵ヒートベアーズが熊谷市を本拠地として、プロ野球独立リーグに新たに参入しました。当分は「スポーツのまち」熊谷から目が離せそうにありません！！

## 紅葉スポット



第1位 長瀬 (秩父市)  
見頃: 11月中旬~11月下旬  
催事: ライトアップ (17~21時)  
ほか有名な川下りもおすすめ



第2位 中津峡 (秩父市)  
見頃: 10月下旬~11月中旬  
催事: 奥秩父大滝紅葉まつり  
(10月23日~11月23日)



第3位 森林公園 (滑川町)  
見頃: 11月中旬~11月下旬  
催事: ライトアップ (16時~20時)  
ほかサイクリングもおすすめ

秩父赤壁とも呼ばれる岩畳や巨岩を縫うように流れる清流から見える色とりどりの紅葉の色彩はまさに日本の美。

岩壁がそそりたつV字峡の渓谷沿いに見えるカエデ、ナナカマド類の紅葉はその迫力と優美さに思わず息を飲みます。

東京ドーム65個分の広大な園内にはアスレチックやドッグランもあり、お子様連れやスポーツの秋にも最適です。



# 第29期経営計画発表会

9月5日(土)、経営計画発表会を実施いたしました。たくさんのお客様に支えられ、第29期を無事に迎えることができました。昭和43年(1968年)の創業から数えますと47年目になります。

当社の経営計画発表会は2部構成になっています。第1部は社長の小林から社員と金融機関の方々へ今年度の事業計画を発表します。途中に社員代表による決意表明等もあり、厳粛な雰囲気の中で進行します。第2部は打って変わってどんちゃん騒ぎです。食事やお酒を楽しみながら社員全員の親睦と一致団結を図ります。こちらも途中で全員参加型で賞金も用意されるチーム対抗早食い競争や社員有志による余興もあります。



←  
第1部開始直前に撮影した社員集合写真。笑顔の中にもわずかに緊張が見えます。  
←  
第2部の余興。昨年一大ブームとなった妖怪に化けて、盛り上げてくれました。

# 食 事 会

当社が取り組んでいる環境整備については、以前簡単にご紹介しました。その環境整備は毎月1回。社長ほか選抜社員による厳しいチェックがあります。部署毎に得点化され、6ヶ月間の合計点がトップだった部署には会社から食事会の費用が援助されます。今期その栄光を手にした営業部は会社近くの焼肉屋さんで盛大にゴチになりました(笑)



## 社長の1冊



代表取締役 小林弘之



日本経営品質賞を受賞し、当社をはじめとする多くの全国の中小企業を会員として環境整備のノウハウを伝授している駒武蔵野の矢島常務の一冊である。環境整備はただの掃除ではない。その目的は強い企業文化と良い社風を作ること。そしてお客様に喜ばれる会社となり業績を上げることにある。現実、現場、現物を何より重視するこのプログラムは業種業態を問わず通用する。経営者、管理者の方はぜひ一読を。

## こんなお問合せがありました

- A社 コンクリートプラント解体撤去 (本庄市)
- B社 縁日のお面製造機の解体撤去 (草加市)
- C社 裁断くずの処分について (群馬県千代田町)
- D社 アルミの建築端材の買取について (熊谷市)
- E社 産業用蓄電池、エンジン部品の買取について (群馬県前橋市)
- F社 冷凍機内の銅管の買取について (上尾市)
- G社 廃塗料、廃シンナーの処分について (嵐山町)
- H社 マニフェストを使用しての機械廃棄について (行田市)
- 個人 ステンレスのキッチン台の撤去について (熊谷市)



電話してみよう!

## STAFF紹介

つねき あやか  
総務部 常木 彩加 社歴 1年目



日常生活ではなかなか知ることが出来ない廃棄物という世界に飛び込んでみたいという気持ちから入社しました。入社当時は知らないことばかりで戸惑いもありましたが、廃棄物を出す側から回収する側になって毎日が新鮮でした。社長をはじめ、社員間の距離が近い当社の環境を活かして1日も早く廃棄物のプロへと成長していきたいです。



なかい ゆうすけ  
業務部 中井 優輔 社歴 1年目

ドライバーとして働いています。入社して驚いたのが廃棄物やスクラップの種類が多さです。本当に様々なものがあるのだと身をもって経験しました。滞り無く作業するのはもちろんですが、必要に応じた対応力や判断力のUPが当面の目標です。ですからただ回収にお邪魔するのではなく、お客様とのコミュニケーションを積極的に取るように心がけています。

お問い合わせ・御相談はこちら

電話番号 : 048-521-6356(代)

メール : info@kobasyo.net



←HPはこちらからアクセスできます!